

令和4年度 実践的放射線治療人材育成セミナー 第8回広島-神戸医学物理研究交流会を開催しました！

令和4年7月1日（金）に第8回広島-神戸医学物理研究交流会を開催いたしました。

今回は、広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC）での現地参加とZoom併用のハイブリッド開催となりました。HIPRAC・広島大学・神戸大学・神戸低侵襲がん医療センターなど、多くの施設の医師、医学物理士、診療放射線技師、大学院生など、現地19名、Zoom13名の合計32名にご参加いただきました。神戸大学佐々木教授の開会挨拶に始まり、最新の医学物理の研究テーマに関する白熱した議論が行われました。最後はHIPRAC永田センター長の挨拶で閉会となりました。

この研究会は年2回開催されており、次回の開催は2022年12月に神戸で開催予定です。

18:00~18:05	開会の挨拶	神戸大学 教授 佐々木良平
18:05~19:55	座長：HIPRAC 医学物理士長 小澤 修一	
	組織透明化・染色解析によるがん微小環境の解明	広島大学 堀 旭
	食道癌に対するVMAT治療計画の呼吸性移動に対する堅牢性の向上	神戸大学 辰野 佑哉
	データ不均衡補正法を用いた頭頸部がん患者に対する放射線治療後のAI予後予測精度の改善	広島大学 岡 宏貴
	研究紹介	神戸低侵襲がん医療センター 赤坂 浩亮
	AI共同研究の進捗報告 技術支援活動進捗報告	広島大学 河原 大輔 HIPRAC 小澤 修一
	総合討論	
19:55~20:00	閉会の挨拶	HIPRAC センター長 永田 靖



広島県外の施設との交流も活発に行っています！



HIPRACの技術支援活動や広島大学のAIの研究テーマは、神戸大学や神戸低侵襲がん医療センターと共同で進められていますが、着実に前進していることが感じられる交流会でした。最新の研究テーマも含め、熱い議論を広島県外の参加者にも届けることができ、良い医学物理研究の交流になりました。HIPRACでは時代に対応した内容と開催方法で放射線治療に携わる医療人材の育成を継続していきます。今後も各種セミナーを企画・検討しておりますので、みなさま是非、ご参加下さい！！



HIPRAC
Hiroshima High Precision Radiotherapy Cancer Center
広島がん高精度放射線治療センター

◎HIPRACに関する質問（診療・受診方法など）は、こちらへお問い合わせください。

mail: office@hiprac.jp

HP: <https://hiprac.jp/>

Tel: 082-263-1330 / Fax: 082-263-1331